

APPEAL

発行 者
JR 東海労関西地本
大阪台車検査車両所分会
2015年12月7日
NO. 80

JR西日本会社

「社員の連携・努力に心より感謝」 一時金一律 50,000 円支給！

JR 西日本会社は11月24日、社員一律50,000円・契約社員30,000円を支給することを明らかにしました。JR 西日本会社真鍋社長は「JR 西日本グループを支える社員の皆さんの日々のたゆまぬ努力に報いる」として一時金を支給するコメントを出しています。

**新幹線開業50周年・・・何もし！
第2四半期決算過去最高・・・期末手当3.0ヶ月？
これでは社員のモチベーションは上がらない！**

他労組の組合員の皆さん！

会社は10月30日、平成27年度第2四半期決算を明らかにしました。その内訳は「連結損益は営業収益8,602億円、営業利益3,240億円、経常利益2,929億円、純利益1,957億円で過去最高となった。平成27年度通期予想は営業収益を1兆7,150億円、営業利益5,450億円、経常利益4,750億円、純利益3,210億円に上方修正する」というものです。

このような中で会社経営の体力は十分にあるにもかかわらず、職場の多くの社員は「社員の努力に応えボーナスに反映すべき」「JR西と同じように一時金を出すべき」など不満の声が上がっています。

12月1日ストレスチェック義務化される！

このような社員の不満の声は当然なことだと思います。毎日長時間の労働や超過勤務、それ以外のQC、業研、提案、各種プロジェクトへの参加、規律・規範の強要等々職場ではストレスがたまるばかりではありませんか？厚生労働省は、自殺やうつによる経済的損失は、2009年で約2.7兆円。2014年の自殺者は2万5427人で、うち2227人が勤務問題を苦に命を絶った。職場におけるメンタルヘルスの改善が、喫緊の課題であるとして、新たに「ストレスチェック制度」の義務化が平成27年12月1日施行されました。ストレス解消のために会社はしっかりと社員の負託に応えるべく努力をするべきだと思います。今回JR西会社が行ったようにストレス解消のための万分に一でも対処できるように一時金は最低でもだすべきと思います。